

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
前橋駅周辺地区

平成26年3月

群馬県前橋市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	前橋駅乗車人員	人/日	9,571	9,600	9,294	確定 ● 見込み	×	あり ● なし	9,693	H25年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅前広場整備の効果の発現として、乗車人員が増加した。
指標2	駅前広場等の不便さの解消	%	24.2 (25.2)	14.2 (15.2)	17.8 (9.8)	確定 ● 見込み	○	あり ● なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	適切な維持管理を実施し、今後も駅前広場の利便性の持続に努める。
指標3	特定経路のバリアフリー化率	%	2.54	46.7 (49.24)	49.24	確定 ● 見込み	○	あり ● なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	未整備区間における特定経路のバリアフリー化を推進する。
指標4	前橋市民文化会館来館者数	人/年	348,263	392,000	316,650	確定 ● 見込み	×	あり ● なし	321,429	H25年4月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標は達成できなかったが、集客効果のあるイベントを開催した結果、来館者数が増加した。
指標5						確定 ● 見込み		あり ● なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	前橋駅レンタサイクル貸出数	件/年	941	/	4,292	確定 ● 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅利用者の増加に伴い、レンタサイクル貸出数も増加している。(対前年比11.5%増)
その他の数値指標2	前橋市民文化会館に対する利用者満足度	点	3.0	/	3.8	確定 ● 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	魅力と企画力のあるイベントや教室を開催し、事業効果をさらに高めていく。
その他の数値指標3	計画区域内の避難所数	箇所	4	/	5	確定 ● 見込み	/	/	/	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	防災に関する地域住民の意識と災害への対応力をさらに高めていく。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を持続させるために 行う方策</li> </ul>	JR前橋駅前広場の利便性等の持続	駅前広場の適切な維持管理を行うとともに公共交通マスタープランに位置付けた基本方針に基づく施策展開の一つとして、JRのダイヤ改正に併せたバスの時刻改正を行った。また駅前広場のバス案内所等において新たに作成したバス路線マップを配布した。	鉄道とバスとの乗り継ぎ結節性の向上を図るとともに、駅から二次交通への利用促進を図った。	引き続き、駅を拠点とした公共交通ネットワークの充実を図る必要がある。
	安全で安心して歩行できる通行空間の持続	快適な歩行空間を確保するため適切な維持管理を行い放置自転車の撤去や街路灯点灯時間の延長を行った。	高齢者や身障者でも安心して利用できる歩行空間が確保された。	駅前広場は、交通事業者と共同利用していることから引き続き連携を図りながら適切な維持管理を行っていく必要がある。
	避難所機能を備えた施設の持続 (前橋市民文化会館)	避難所機能を高めるため、ホールの天井落下防止等のさらなる大規模改修に向けた検討を行った。	平成26年度からの3か年計画を策定し、ホールの天井落下防止等大規模改修を実施することに至った。	事業を実施するための財源確保が課題である。
	駅前けやき並木通りのにぎわい創出やまちづくり体制の持続	にぎわい創出の施策の一つとして、10月にオープンカフェ(2週間)を実施した。また、9月に実施したけやき並木フェスタにおいては、駅前広場にステージを設置するなど、従来のイベント内容の充実を図った。	オープンカフェでは、約300人程度の利用があった。また、けやき並木フェスタでは、雨天にも関わらず、約4,000人が来場した。	引き続き、にぎわい創出に寄与するイベントの実施やまちづくり体制の強化を図る必要がある。
改善策 <ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくりの目標を達成するための改善策</li> <li>残された課題・新たな課題への対応策</li> <li>その他 必要な改善策</li> </ul>	・前橋駅周辺の未整備区間整備	駅周辺のバリアフリー未整備区間について、整備に向けた準備を進めている。	-	占用企業者との調整が必要な箇所があることから、事前協議を円滑に行う必要がある。
	・来館者の増加に繋がるイベント開催	開催イベントの企画検討を行うとともに、市HPや広報等を通じたPR活動に努めた。	来館者数が前年度実績と比較して増加傾向で推移している。	引き続き、集客性のあるイベントを継続実施していく必要がある。
	・サロンを活用した駅前けやき並木通り活性化勉強会の充実	サロンを活用して、前橋工科大学の教授による公開講座を実施するなど地域内外への勉強会の取り組みをアピールした。また、可能な限り、サロン内でのスタッフの常駐化を図った。	公開講座を10回開催し、地元商店街や地域住民からの参加もあり、サロンを中心とした連携体制の強化が図れた。	引き続き、サロンを拠点としたけやき並木通りの充実を図る必要がある。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項